

国際医療福祉大学成田病院に入院された患者様・御家族の皆様へ
「多施設における自動算出早期警告スコアの評価
RRS システムでの活用」について

(1) 研究の目的

病院に入院している患者様は、一般人口より状態の悪化・死亡の可能性が高く、より早期・事前に前兆をとらえて対応をする事が重要です。それには救急・集中治療部門の医師・看護師が、緊急に一般病棟に出向き早期対応を行う院内救急対応システム (Rapid Response System: RRS) が有効とされています。

本研究は、一般病棟において 24 時間体制で記録されている患者様のバイタルサインから算出した重症度スコアにより、患者様の状態悪化の前兆を検出し自動的に RRS を起動するシステムの開発を目的としています。

研究実施期間: 2022 年 4 月 11 日～2026 年 12 月 31 日

(中央一括審査承認日: 2022 年 2 月 14 日 本学許可日: 2022 年 4 月 11 日)

(2) 研究対象について

対象となる患者様は、2022 年 3 月 16 日(開院時)～2025 年 12 月 31 日までの間に、当院一般病棟に入院された 16 歳以上の患者様になります。年齢、性別、身長、体重やバイタルサインの値(血圧・脈拍・体温・呼吸数・意識状態・酸素投与の有無)、入退院・予後情報、DNAR オーダーの有無、傷病名、併存症が記録されます。本調査は純粋な観察研究であり、患者様にいかなる利益・不利益も生じません。

(3) プライバシーの保護について

この研究では個人を特定できるような情報は一切登録されません。

(4) 研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会等で発表される予定です。

その場合も、個人を特定できる情報は一切含まれません。

※ この調査の対象となる方で、ご本人様あるいは御家族様の情報を登録したくない場合は 2026 年 3 月 31 日までに下記連絡先までご連絡下さい。お申し出のあった患者様の情報は研究データとして使用することはありません。

連絡先

国際医療福祉大学 成田病院 救急医学

住 所 : 〒286-8520 千葉県成田市畑ヶ田 852

電 話 : 0476-35-5600(代)

担当医師 : 遠藤 拓郎